

「県南地域感染症情報」に関する御意見、御質問等はFAXまたはメールでお願いします。

県南保健所生活衛生部医療薬事課

FAX0248-23-1252 メールアドレス kansen_kennan@pref.fukushima.lg.jp

感染性胃腸炎の流行が続いています！！

県南地域の小児科定点1医療機関あたりの報告数は、2019年第20週・21週に注意報レベルを超え、増加しており、今後流行が拡大する可能性も考えられます。感染性胃腸炎の原因はいろいろありますが、特にノロウイルスによる感染性胃腸炎は注意が必要です。

みんなで手洗い、標準予防策を徹底しましょう。特に、調理従事者は注意しましょう。



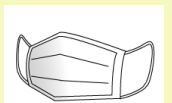
<<ノロウイルスによる感染性胃腸炎について>>

- ◆感染経路
 - 1 食品からの感染
 - ・感染した人が調理などをして汚染された食品
 - ・ウイルスの蓄積した加熱不十分な二枚煎など
 - 2 人からの感染
 - ・患者のふん便やおう吐物からの二次感染
 - ・家庭や施設内などでの飛沫などによる感染
 - ・患者が触れたドアノブ、手すり、便座からの感染
 - ◆潜伏期間 感染から発症まで24～48時間
 - ◆主な症状 ・吐き気、おう吐、下痢、腹痛、微熱
- ※ 感染しても症状のない場合や軽い風邪のような症状のこともあります。

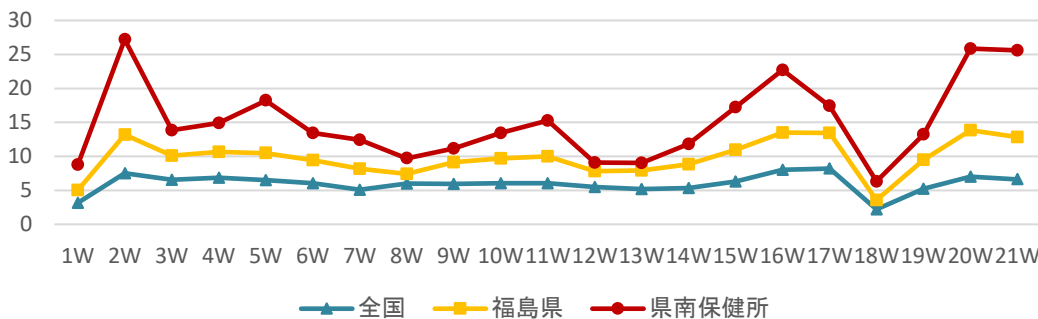
<<感染を拡げないために、おう吐物の処理に注意しましょう。>>

ノロウイルスは乾燥すると空中を漂い、口に入って感染することがありますので、速やかに処理しましょう。

- 1 使い捨てのマスクやエプロン、手袋などを着用し、一人毎に交換します。
- 2 おう吐物にペーパータオル等を被せ、次亜塩素酸ナトリウム8ml(5%原液)を水500mlに薄めた塩素消毒薬を静かにかけ、外側から内側に拭き取ります。
- 3 塩素消毒薬に浸したペーパータオルで広範囲に拭き取り、10分ほどしてから水拭きをします。
- 4 拭き取ったおう吐物や手袋、エプロン、マスクなどはビニール袋に入れ、廃棄物が十分に浸る量の塩素消毒液を入れて、密閉して廃棄します。
- 5 終わったら、ていねいに石けんで手洗いをします。(アルコール類の消毒薬はあまり効果がありません。)
- 6 換気を十分におこないましょう。
- 7 嘔吐物が付いたものは、他のものと分けて洗浄・消毒します。
 - ・食器等は、食後すぐ、厨房に戻す前に塩素消毒薬等で消毒します。
 - ・衣類は、他の物と分けて洗剤を入れた水の中で静かにもみ洗いし、十分すすぎます。
 - ・85℃以上で、1分間以上の熱水洗濯や、塩素消毒液による消毒が有効です。
 - ・高温の乾燥機などを使用すると、殺菌効果は高まります。



定点当たりの感染性胃腸炎



★県南地域の小児科定点医療機関は4か所です★

定点1医療機関あたりの報告数とは、県南地域の定点医療機関を受診した患者数を定点医療機関数で除したものです。一週間にひとつの医療機関からどのくらいの報告があったかを示す数値です。

(感染性胃腸炎 流行のレベル)

- 5. 1以上 : 小流行
- 12. 0以上 : 注意報レベル
- 20. 0以上 : 警報レベル

厚生労働省ホームページ

ノロウイルスに関するQ&A

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11130500-Shokuhinanzentu/0000129187.pdf>

福島県ホームページ

感染性胃腸炎(ノロウイルス)にご注意!

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21045a/kansenkang-okansen27.html>

1962(昭和37)年4月2日～1979(昭和54)年4月1日生まれの男性の皆様

注意: 風しんの感染を拡大させる可能性があります

風しんから、あなた自身と周りの人をまもるために風しんに対する抵抗力を確認・獲得しましょう。1962(昭和37)年4月2日～1979(昭和54)年4月1日生まれの男性の方は、風しんの抗体検査及び予防接種が原則無料となります。

問い合わせ先: お住まいの市町村